

ひょうごビジョン 2050 の推進状況報告書
(令和4年度)

令和5年9月

兵庫県

〈目 次〉

I	ひょうごビジョン 2050 の概要	1
II	推進状況の評価	2
III	ビジョンの推進状況	
1	自分らしく生きられる社会	9
2	新しいことに挑戦できる社会	10
3	誰も取り残されない社会	11
4	自立した経済が息づく社会	12
5	生命の持続を先導する社会	13

I ひょうごビジョン2050の概要

1 ビジョンの役割

- (1) 基本的な性格 ・県民が共にめざす姿を描く ・県民が主役になり、地域から取り組む
・変化を生み出し、成長する
- (2) 展望年次 ・私たちの子や孫が生きる 30 年先の 2050 年頃のめざす姿を描く
- (3) 県政上の位置づけ ・県が進める政策の羅針盤として運用
- (4) 全県と地域 ・全県ビジョンと一体的に 9 つの地域ごとの地域ビジョンを策定

2 社会潮流の変化

- ・人口減少・超高齢化 ・地球からの警鐘 ・テクノロジーの進化
- ・世界の成長と一体化 ・経済構造の変容 ・価値観と行動の変化

3 兵庫の強み

- ・五国の個性 ・進取の気風 ～ 開放的な地域性 ～ ・培ってきた地力

4 策定の視点

- ・県民の想いに共通し、兵庫の強みでもある「開放性」をキーワードに
兵庫の未来を描き取り組む

<県民の想い>

- ・多様な価値を認め、変化に柔軟に対応できる社会を
- ・自分なりの生き方が選択できる自由度の高い社会を
- ・人と人のつながりを育み、共に歩む「包摂」を
- ・未来を担う次代のために社会の「持続」を

5 めざす姿

2050年の
兵庫の姿

誰もが希望を持って生きられる
一人ひとりの可能性が広がる

包摂

×

挑戦

▼

躍動

『躍動する兵庫』

5
つ
の
め
ざ
す
社
会

I 自分らしく生きられる社会

- ① 自由になる働き方
- ② 居場所のある社会
- ③ 世界へ広がる交流

II 新しいことに挑戦できる社会

- ④ みんなが学び続ける社会
- ⑤ わきあがる挑戦
- ⑥ わきたつ文化

III 誰も取り残されない社会

- ⑦ みんなが生きやすい地域
- ⑧ 安心して子育てできる社会
- ⑨ 安心して長生きできる社会

IV 自立した経済が息づく社会

- ⑩ 循環する地域経済
- ⑪ 進化する御食国
- ⑫ 活動を支える確かな基盤

V 生命の持続を先導する社会

- ⑬ カーボンニュートラルな暮らし
- ⑭ 分散して豊かに暮らす
- ⑮ 社会課題の解決に貢献する産業

II 推進状況の評価

1 「兵庫のゆたかさ指標」の概要

(1) 趣旨

ひょうごビジョン 2050 が指し示す将来像ごとに、統計や事業量では測りきれない生活の質や豊かさを明らかにするための主観指標「兵庫のゆたかさ指標」を設定し、指標による県民意識調査の結果をもとに、ビジョンの推進状況を点検・評価する。

(2) 調査方法（県民意識調査）

- ・ 設 問 数 : 48 項目（全体評価（4 項目）及びめざす姿（各 2～3 項目）で構成）
- ・ 対 象 者 : 県内に居住する満 18 歳以上の男女個人 5,000 人
（各市町の住民基本台帳をもとに無作為抽出）
- ・ 調 査 期 間 : 令和 5 年 7 月 3 日（月）から 7 月 31 日（月）
- ・ 回 収 率 : 44.2%（2,209/5,000）
- ・ 有効回答数 : 2,172

(3) 評価方法

調査項目ごとに 5 段階で得られた回答（1. そう思う～5. そう思わない 等）を肯定的なものから 5 点～1 点に点数化し、これを 10 点満点に換算した（最高点 10 点、中間点 6 点、最低点 2 点）。

2 評価結果

(1) 全体の評価

総合的生活満足度及び 5 つのめざす社会別に昨年度と比較すると、6 の項目で点数が上昇し、10 の項目で低下した。

		R5(A)	R4(B)	(A)-(B)
全体評価	総合的生活満足度	6.80	6.95	▲ 0.15
自分らしく 生きられる社会	①自由になる働き方	5.72	5.71	0.01
	②居場所のある社会	6.22	6.20	0.02
	③世界へ広がる交流	5.97	5.99	▲ 0.02
新しいことに 挑戦できる社会	④みんなが学び続ける社会	5.54	5.60	▲ 0.06
	⑤わきあがる挑戦	5.11	5.10	0.01
	⑥わきたつ文化	5.79	5.84	▲ 0.05
誰も取り残され ない社会	⑦みんなが生きやすい地域	5.33	5.43	▲ 0.10
	⑧安心して子育てできる社会	6.18	6.26	▲ 0.08
	⑨安心して長生きできる社会	6.62	6.74	▲ 0.12
自立した経済が 息づく社会	⑩循環する地域経済	5.16	5.13	0.03
	⑪進化する御食国	7.07	7.06	0.01
	⑫活動を支える確かな基盤	6.60	6.75	▲ 0.15
生命の持続を 先導する社会	⑬カーボンニュートラルな暮らし	7.10	7.03	0.07
	⑭分散して豊かに暮らす	6.57	6.60	▲ 0.03
	⑮社会課題の解決に貢献する産業	5.85	5.91	▲ 0.06
合 計		97.63	98.30	▲ 0.67

(2) 各調査項目の点数

		調査項目(ゆたかさ指標)	R5 (A)	R4 (B)	差 (A)-(B)	増減率 (A)-(B)/(B)	
全体評価	総合的生活満足度	1 あなたは、全体として、今の生活に満足していますか。	6.88	7.15	-0.27	-3.8%	
		2 あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか。	4.51	4.81	-0.30	-6.2%	
		3 あなたは、住んでいる地域のことに関心がありますか。	7.54	7.53	0.01	0.1%	
		4 あなたは、住んでいる地域にこれからも住み続けたいですか。	8.27	8.29	-0.02	-0.2%	
自分らしく生きられる社会	①自由になる働き方	5 多様な働き方を選択しやすい社会だと思いますか。 キーワード:テレワーク、在宅勤務、フレックスタイム、副業など	5.48	5.41	0.07	1.3%	
		6 自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思いますか。	4.92	4.88	0.04	0.8%	
		7 あなたは、しごとと自分の生活の両立ができていますか。	6.75	6.84	-0.09	-1.3%	
	②居場所のある社会	8 あなたには、職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場がありますか。 キーワード:サークル、スポーツクラブ、コミュニティカフェなど	5.59	5.55	0.04	0.7%	
		9 あなたは、住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいができますか。	5.89	5.89	0.00	0.0%	
		10 あなたには、知人や親戚など頼りになる人が近所にいますか。	7.17	7.15	0.02	0.3%	
	③世界へ広がる交流	11 お住まいの地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)がありますか。	6.19	6.20	-0.01	-0.2%	
		12 あなたは、外国の文化や人々と接してみたいと思いますか。	6.11	6.15	-0.04	-0.7%	
		13 お住まいの地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思いますか。	5.63	5.61	0.02	0.4%	
	新しいことに挑戦できる社会	④みんなが学び続ける社会	14 お住まいの地域では、子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われていると思いますか。	6.15	6.12	0.03	0.5%
			15 あなたには、目的を持って学んでいるものがありますか。	5.43	5.64	-0.21	-3.7%
			16 新たな知識や技能を身につけたり、専門性をみがぐために、だれもが学びたいときに学び直すことのできる社会になっていると思いますか。	5.05	5.04	0.01	0.2%
		⑤わきあがる挑戦	17 若者が希望を持てる社会だと思いますか。	4.69	4.76	-0.07	-1.5%
18 商売、事業を新たに始めやすい社会だと思いますか。			4.90	4.86	0.04	0.8%	
19 あなたは、ボランティアなどで社会のために活動していますか、またはしてみたいですか。			5.73	5.70	0.03	0.5%	
⑥わきたつ文化		20 あなたは、暮らしの中でスポーツをしたりスポーツ観戦を楽しんだりしていますか。	5.79	5.96	-0.17	-2.9%	
		21 あなたは、暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っていますか。	5.47	5.61	-0.14	-2.5%	
		22 お住まいの地域では、伝統芸能・文化などが受け継がれていると思いますか。 キーワード:祭りなどの年中行事、民謡・民舞、能、歌舞伎、伝統工芸など	6.10	5.96	0.14	2.3%	
		23 孤立しがちな人を生まないように気にかけてあう社会であると感じますか。	4.71	4.81	-0.10	-2.1%	
誰も取り残されない社会	⑦みんなが生きやすい地域	24 ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体として進んでいると思いますか。 キーワード:セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメントなど	5.15	5.30	-0.15	-2.8%	
		25 お住まいの地域には、年齢、性別、障害の有無などに問わず、暮らしやすい環境が整っていると思いますか。	6.12	6.19	-0.07	-1.1%	
		26 子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思いますか。	4.91	5.11	-0.20	-3.9%	
	⑧安心して子育てできる社会	27 お住まいの地域には、地域で子どもを見守り育てる環境がありますか。	6.67	6.66	0.01	0.2%	
		28 お住まいの地域では、安心して楽しく子育てできると思いますか。	6.95	7.00	-0.05	-0.7%	
		29 あなたは、心身ともに健康であると感じますか。	6.65	6.83	-0.18	-2.6%	
	⑨安心して長生きできる社会	30 お住まいの地域には、安心して医療の環境が整っていると思いますか。	6.84	6.90	-0.06	-0.9%	
		31 お住まいの地域は、高齢になっても安心して暮らし続けられる地域だと思いますか。	6.39	6.50	-0.11	-1.7%	
		32 お住まいの地域の駅前や商店街に活気があると思いますか。	5.24	5.21	0.03	0.6%	
自立した経済が息づく社会	⑩循環する地域経済	33 お住まいの地域の企業に活気があると思いますか。	5.40	5.32	0.08	1.5%	
		34 お住まいの地域には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っていますか。	4.84	4.88	-0.04	-0.8%	
		35 地元や県内の農林水産業に活気があると思いますか。	5.66	5.68	-0.02	-0.4%	
	⑪進化する御食国	36 あなたは、地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っていますか。	7.34	7.31	0.03	0.4%	
		37 あなたは、食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけていますか。 キーワード:食品ロス、フードロス、食べ残し、賞味期限など	8.19	8.18	0.01	0.1%	
		38 あなたは、家庭で災害に対する自主的な備えをしていますか	5.97	6.07	-0.10	-1.6%	
	⑫活動を支える確かな基盤	39 お住まいの地域は、治安が良く、安心して暮らせると感じますか。	7.27	7.41	-0.14	-1.9%	
		40 お住まいの地域の公共交通は便利であると思いますか。	6.56	6.76	-0.20	-3.0%	
		41 お住まいの地域では、山、川、海などの自然環境が守られていると思いますか。	6.89	6.84	0.05	0.7%	
	生命の持続を先導する社会	⑬カーボンニュートラルな暮らし	42 あなたは、日頃から節電・省エネに取り組んでいますか。	7.50	7.32	0.18	2.5%
43 あなたは、製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んで買っていますか。			6.92	6.92	0.00	0.0%	
44 あなたは、住んでいる地域に愛着や誇りを感じますか。			7.33	7.36	-0.03	-0.4%	
⑭分散して豊かに暮らす		45 あなたは、住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加していますか、または参加したいと思いますか。	5.93	5.90	0.03	0.5%	
		46 ICT(情報通信技術)などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思いますか。キーワード:ビデオ通話、テレワーク、オンラインショッピング、オンライン診療など	6.45	6.54	-0.09	-1.4%	
		47 お住まいの地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思いますか。 キーワード:買物代行、移動販売、配食サービス、送迎サービスなど	5.96	6.06	-0.10	-1.7%	
⑮社会課題の解決に貢献する産業		48 兵庫県は、社会を先導する新しい産業が活発な県だと思いますか。 キーワード:先端医療、ロボット、環境、エネルギー、新素材、IT、航空宇宙産業など	5.74	5.76	-0.02	-0.3%	

標本数	5,000	5,000
回収数	2,209	2,275
回収率	44.2%	45.5%

(3) 総合的満足度、めざす姿別の主な特徴

ア 総合的満足度

ひょうごビジョン 2050 の掲げる「めざす姿」別の設問とは別に、総合的な満足度に関する設問を設定している。昨年度に比べ低下しているものの、全体的な満足度は高い水準にある。コロナ禍による不透明な社会経済等により将来不安が増す中、県民が安心して希望を持てる社会づくりを進める必要がある。

- ・「全体として、今の生活に満足しているか (6.88)」は 3.8%低下
- ・「全体として、将来の生活に不安を感じているか (4.51)」は 6.2%低下
- ・「住んでいる地域のことに興味があるか (7.54)」は 0.1%上昇
- ・「住んでいる地域にこれからも住み続けたいか (8.27)」は 0.2%低下

イ 自分らしく生きられる社会

①自由になる働き方、②居場所のある社会は上昇し、③世界へ広がる交流は低下している。引き続き、仕事と生活の両立支援や、地域資源の磨き上げ、異文化交流の推進などの取組を進めていくことが重要である。

① 自由になる働き方

- ・「多様な働き方を選択しやすい社会か (5.48)」は 1.3%上昇
- ・「自分にあった就職や転職がしやすい社会か (4.92)」は 0.8%上昇
- ・「しごとと自分の生活の両立ができていくか (6.75)」は 1.3%低下

② 居場所のある社会

- ・「職場や学校、家庭以外に安心感や充実感を得られる場があるか (5.59)」は 0.7%上昇
- ・「地域で多世代のつきあいがあるか (5.89)」は横ばい
- ・「頼りになる人が近所にいるか (7.17)」は 0.3%上昇

③ 世界へ広がる交流

- ・「自慢したい地域の宝があるか (6.19)」は 0.2%低下
- ・「外国の文化や人々と接してみたいか (6.11)」は 0.7%低下
- ・「外国人にも暮らしやすい環境か (5.63)」は 0.4%上昇

ウ 新しいことに挑戦できる社会

⑤わきあがる挑戦は上昇し、④みんなが学び続ける社会、⑥わきたつ文化は低下している。若者をはじめ県民が希望を持って学び、働き、暮らせる社会の実現や、スポーツや芸術文化に親しめる環境づくりを進める必要がある。

④ みんなが学び続ける社会

- ・「子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われているか (6.15)」は 0.5%上昇
- ・「目的を持って学んでいるものがあるか (5.43)」は 3.7%低下
- ・「学びたいときに学び直すことのできる社会か (5.05)」は 0.2%上昇

⑤ わきあがる挑戦

- ・「若者が希望を持てる社会か (4.69)」は1.5%低下
- ・「商売、事業を新たに始めやすい社会か (4.90)」は0.8%上昇
- ・「ボランティアなどで社会のために活動しているか、してみたいか (5.73)」は0.5%上昇

⑥ わきたつ文化

- ・「暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか (5.79)」は2.9%低下
- ・「暮らしのなかで芸術文化を楽しむか (5.47)」は2.5%低下
- ・「伝統芸能・文化が受け継がれている地域か (6.10)」は2.3%上昇

エ 誰も取り残されない社会

⑦みんなが生きやすい地域、⑧安心して子育てできる社会、⑨安心して長生きできる社会とも低下している。孤立を生まない安全で安心な社会づくりや、子育てとの両立支援、心身の健康維持に関する施策を重点的に行う必要がある。

⑦ みんなが生きやすい地域

- ・「孤立しがちな人を生まないように気かけあう社会か (4.71)」は2.1%低下
- ・「ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体で進んでいるか (5.15)」は2.8%低下
- ・「年齢・性別・障害の有無などに関わりなく暮らしやすい環境が整っているか (6.12)」は1.1%低下

⑧ 安心して子育てできる社会

- ・「子育てとの両立がしやすい労働環境が整っているか (4.91)」は3.9%低下
- ・「地域で子どもを見守り育てる環境があるか (6.67)」は0.2%上昇
- ・「安心して楽しく子育てができる地域か (6.95)」は0.7%低下

⑨ 安心して長生きできる社会

- ・「心身ともに健康であると感じるか (6.65)」は2.6%低下
- ・「安心できる医療の環境が整っているか (6.84)」は0.9%低下
- ・「高齢になっても安心して暮らし続けられる地域か (6.39)」は1.7%低下

オ 自立した経済が息づく社会

⑩循環する地域経済、⑪進化する御食国は上昇し、⑫活動を支える確かな基盤は低下している。引き続き、地場産業や農林水産業の活性化によるブランド力の向上や、利便性が高く安全・安心な生活の確保に向けた施策の充実が重要な課題である。

⑩ 循環する地域経済

- ・「駅前や商店街の活気があると思うか (5.24)」は0.6%上昇
- ・「地域の企業の活気があると思うか (5.40)」は1.5%上昇
- ・「優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っているか (4.84)」は0.8%低下

⑪ 進化する御食国

- ・「地元や県内の農林水産業に活気があると思うか (5.66)」は0.4%低下
- ・「地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っているか (7.34)」は0.4%上昇
- ・「食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけているか (8.19)」は0.1%上昇

⑫ 活動を支える確かな基盤

- ・「家庭で災害に対する自主的な備えをしているか (5.97)」は1.6%低下
- ・「治安がよく、安心して暮らせる地域か (7.27)」は1.9%低下
- ・「公共交通が便利な地域か (6.56)」は3.0%低下

カ 生命の持続を先導する社会

⑬カーボンニュートラルな暮らしは上昇し、⑭分散して豊かに暮らす、⑮社会課題の解決に貢献する産業は低下している。今後とも、地域の魅力向上によるふるさと意識の醸成や、デジタル社会の推進による生活の利便性向上に積極的に取り組む必要がある。

⑬ カーボンニュートラルな暮らし

- ・「自然環境が守られているか (6.89)」は0.7%上昇
- ・「日頃から節電・省エネに取り組んでいるか (7.50)」は2.5%上昇
- ・「環境に配慮した購入行動をとっているか (6.92)」は横ばい

⑭ 分散して豊かに暮らす

- ・「地域に愛着や誇りを感じるか (7.33)」は0.4%低下
- ・「住んでいる地域をよりよくしたり盛り上げたりする活動に参加しているか、参加したいか (5.93)」は0.5%上昇
- ・「ICTなどによりどこにいても便利に暮らせる社会になってきているか (6.45)」は1.4%低下

⑮ 社会課題の解決に貢献する産業

- ・「生活の不便さを補うサービスが増えているか (5.96)」は1.7%低下
- ・「社会を先導する新しい産業が活発な県か (5.74)」は0.3%低下

(4) 地域別の評価

地域別の合計で見ると、10地域のうち、4地域で点数が増加し、6地域で減少した。

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
R5	97.42	99.13	98.72	99.49	94.92	97.19	92.37	93.69	95.65	94.98
R4	97.60	101.25	99.51	100.22	94.81	96.58	95.26	92.88	96.77	94.35
R5-R4	-0.18	-2.12	-0.79	-0.73	0.11	0.61	-2.89	0.81	-1.12	0.63

【点数が減少した地域の主な要因】

○西播磨 (-2.89 点)	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・地域に愛着や誇りを感じるか	7.24	→ 6.67	(-0.57)
・伝統芸能・文化が受け継がれている地域か	6.89	→ 6.33	(-0.56)
・安心できる医療の環境が整っているか	5.95	→ 5.49	(-0.46)
○阪神南 (-2.12 点)	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか	6.69	→ 5.84	(-0.85)
・外国の文化や人々と接してみたいか	6.84	→ 6.12	(-0.72)
・心身ともに健康であると感じるか	7.12	→ 6.59	(-0.53)
○丹波 (-1.12 点)	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っているか	5.27	→ 4.78	(-0.49)
・安心できる医療の環境が整っているか	6.49	→ 6.09	(-0.40)
・伝統芸能・文化が受け継がれている地域か	6.80	→ 6.47	(-0.33)

【点数が増加した地域の主な要因】

○但馬 (+0.81 点)	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・地域に愛着や誇りを感じるか	6.81	→ 7.27	(+0.46)
・子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われているか	5.82	→ 6.23	(+0.41)
・地域で子どもを見守り育てる環境があるか	6.52	→ 6.93	(+0.41)
○淡路 (+0.63 点)	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・商売・事業を新たに始めやすい社会か	4.48	→ 4.91	(+0.43)
・年齢・性別・障害の有無などに関わりなく暮らしやすい環境が整っているか	5.48	→ 5.89	(+0.41)
・心身ともに健康であると感じるか	6.45	→ 6.79	(+0.34)

(5) 性別の評価

性別の合計で見ると、男性、女性ともに低下した。

	男性	女性
R5	96.18	98.31
R4	97.12	99.13
R5-R4	-0.94	-0.82

【男性の点数が低下した主な要因 (-0.94 点)】

	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか	6.50	→ 6.00	(-0.50)
・家庭で災害に対する自主的な備えをしているか	6.27	→ 5.86	(-0.41)
・しごとと自分の生活の両立ができているか	6.87	→ 6.60	(-0.27)

【女性の点数が低下した主な要因 (-0.82 点)】

	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・公共交通機関が便利な地域か	6.73	→ 6.43	(-0.30)
・子育てとの両立がしやすい労働環境が整っているか	5.16	→ 4.88	(-0.28)
・目的を持って学んでいるものがあるか	5.78	→ 5.54	(-0.24)

(6) 年代別の評価

年代別の合計で見ると、18～29歳及び60代は増加したが、その他年代は減少した。

	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
R5	96.79	91.59	96.78	95.83	98.04	98.75	101.91
R4	94.49	95.62	97.61	98.62	97.93	99.06	102.08
R5-R4	2.30	-4.03	-0.83	-2.79	0.11	-0.31	-0.17

【点数が減少した年代の主な要因】

○30代 (-4.03点)	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・頼りになる人が近所にいるか	7.68	→ 6.97	(-0.71)
・駅前や商店街に活気があると思うか	5.71	→ 5.09	(-0.62)
・公共交通機関が便利な地域か	6.47	→ 5.87	(-0.60)
○50代 (-2.79点)	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか	6.19	→ 5.70	(-0.49)
・地域で多世代のつきあいがあるか	5.91	→ 5.47	(-0.44)
・治安がよく、安心して暮らせる地域か	7.58	→ 7.18	(-0.40)

【点数が増加した年代の主な要因】

○18～29歳 (+2.30点)	(R4)	(R5)	(R5-R4)
・職場や学校、家庭以外に安心感や充実感を得られる場があるか	5.04	→ 5.82	(+0.78)
・外国人にも暮らしやすい環境か	4.98	→ 5.62	(+0.64)
・学びたいときに学び直すことのできる社会か	4.92	→ 5.46	(+0.54)

Ⅲ ビジョンの推進状況

1 自分らしく生きられる社会

① 自由になる働き方

いろいろな働き方を自分の意思で選ぶことができ
自分なりの役割を見出せる社会

【自分にあった仕事、多様な働き方、女性活躍、ワーク・ライフ・バランス】

- 県内で正社員として働きたい求職者を対象に、県内企業とのマッチングを促進する「おためし企業体験 in HYOGO」を実施（R4:269人参加）
- ひょうご仕事と生活センターに「ひょうごテレワークサポートセンター」を設置（R4.4）し、テレワークの導入から定着までを総合的にサポート（R4:ICT相談85件、ICT専門家派遣159件、テレワーク導入支援助成金100件）
- 県内企業の女性活躍を促進するため、女性活躍に積極的に取り組む企業を県が認定し、広くPRする「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）認定制度」をR4.11月に創設（R4:認定企業数70社）
- 女子学生がライフプランを考慮したキャリアプランニングに取り組む「わたしのキャリア研究会」を開催（R4:18大学82名参加）
- ワーク・ライフ・バランスの先進的な取組を実施している企業を「ひょうご仕事と生活の調和推進企業」として認定し、特に優れた取組を行う企業を表彰（R4:認定企業72社、表彰企業13社）



わたしのキャリア研究会
キックオフミーティング



わたしのキャリア研究会
最終発表会

② 居場所のある社会

みんなに人とつながれる居場所があり
孤独を感じないで暮らせる社会

【ひきこもり、地域コミュニティ拠点、子どもの居場所、悩みを相談できる場】

- 外出等が困難なひきこもり当事者の社会参加を支援するため、匿名で参加できるオンラインコミュニティをWEB上に開設（R4:居場所9箇所）
- 商店街の空き店舗を活用したコミュニティカフェ、コワーキングスペース、子ども食堂等の地域コミュニティ拠点づくりを支援（R4:1件採択）
- 子どもたちにあたかな食事や居場所を提供する「子ども食堂」に対し、長期化する物価高騰により増加が見込まれる食材費等の補助を開始し、運営継続を支援（R4:食材費等支援69カ所）
- 地域の大人が見守るなか、子どもたちが仲間と交流し、自由に遊ぶ「子どもの冒険ひろば」の開設を支援（R4:45カ所）
- 子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通して子育てに関する相談や情報交換等を行う「まちの子育てひろば」の開設を支援（R5.3末時点:1,931カ所）



子ども食堂



子どもの冒険ひろば

③ 世界へ広がる交流

五国の多彩な魅力が人をひきつけ
国内外との双方向の交流が活発に行われる社会

【五国の個性、交流人口、外国人県民が安心して暮らせる環境、グローバル人材】

- 「兵庫テロワール旅」をテーマに、地域に根差した食や文化、歴史的背景等を体験する「兵庫デスティネーションキャンペーン」(R5.7~9)に先立ち、プレキャンペーン(R4.7~9)を開催（期間中県内宿泊者数：338万人（前年比139%））
- 「ひょうごフィールドパビリオン」を構成するSDGs体験型地域プログラムの周知・促進を図り、第一次認定プログラム(R5.2:113件)、プレミアプログラム(R5.3:5件)を選定
- ウクライナ避難民支援のふるさとひょうご寄付金（R4:4,882件、76,819千円）を活用し、生活支援金の給付(R4:31世帯、27,480千円)、公民連携プラットフォーム「ひょうごウクライナ避難民支援サイト」の開設など、避難生活を総合的に支援する「ひょうごウクライナ支援プロジェクト」を展開
- 第2回「兵庫県域の大阪湾ベイエリア活性化推進協議会」を開催し、圏域経済の活性化や交流人口の拡大等を描く新たな将来ビジョンを示す基本方針を策定（R5.3.20）
- 海外留学への気運を高めるため、「兵庫県高校生留学フェア」を開催（R4.7開催、134人参加）するとともに、海外留学する高校生への費用を支援



兵庫テロワール旅「WEST EXPRESS 銀河」出発式



兵庫県高校生留学フェア

2 新しいことに挑戦できる社会

④ みんなが学び続ける社会

子どもの個性を伸ばす教育が行われ
大人になってからも学び続けられる社会

【多様な学び、リカレント教育、探究型の学び、地域に学ぶ体験学習、生涯学習】

- 国内外で活躍する「未来を創造する力を備えた人材」を育成するため、文理を横断した複眼的視野により創造力や課題解決能力を高める「STEAM 教育」を指定校 3 校で実施（兵庫高校、加古川東高校、豊岡高校）
- 中小企業を支える DX 人材の育成のため、関西学院大学が提供する「AI 活用人材育成プログラム」の受講支援や、県立大学と連携した新たなプログラムの作成を行う「中小企業 DX 人材育成リカレント教育事業」を展開（R4:受講者数 269 人）
- 「ひょうご SDGs スクールアワード」を実施し、子ども主体で SDGs の推進に取り組む学校園を募集・顕彰（R4:表彰数 16 校園）
- 中学生が職場体験、福祉体験、勤労生産活動など、地域での様々な体験活動を行う「トライやる・ウィーク」を全県下で実施（R4:353 校 42,716 人参加）
- 高齢者の生涯学習の場として、また地域貢献活動へ参画するきっかけとして、兵庫県高齢者大学を運営（R4 受講者数 2,292 人）



STEAM 教育(兵庫高校)



トライやる・ウィーク

⑤ わきあがる挑戦

アイデアを形にする実践が無数に行われ
新しいチャレンジが次々と生まれる社会

【起業体験教育、再チャレンジ起業、起業家ネットワーク】

- 県内各地の中高生を対象に、自ら課題を発見し、解決策を考える実践型起業教育プログラム「ひょうごスタートアップアカデミー」を開設（R4:中高 6 校にモデル導入）
- 起業に再挑戦できる機運を醸成するため、再チャレンジ起業家を支援するアクセラレーションプログラムを実施（R4:10 者採択）
- 県内コワーキングスペースのネットワーク化を推進し、関係者の交流促進による起業家・支援者によるコミュニティ構築や、協業・成長機会を創出（R4.12 起業プラザ 3 拠点を中心に県内各地のコワーキングスペース運営者とミーティングを実施）
- 商店街活動へ積極的に参加する若者や女性の空き店舗への新規出店を支援（R4:6 件採択）



ひょうごスタートアップアカデミー



県内コワーキングスペース

⑥ わきたつ文化

文化が暮らしの中心にあり
伝統と革新が織りなす多彩な表現活動が展開される社会

【誰もが芸術文化を楽しめる環境、多様な表現活動、障害者アート・スポーツ、e スポーツ】

- 県立芸術文化施設の無料開放や特別イベントを展開する「ひょうごプレミアム芸術デー」を創設（9 県立施設で R4.7 開催）
- コロナ禍の影響により減少した青少年の舞台芸術鑑賞機会を提供するとともに、県内アーティストの活動の機会を提供（R4:33 公演において 2,215 席を無料開放）
- 芸術文化活動団体の舞台公演や展示会の開催を支援し、芸術文化活動の活性化と県民の鑑賞機会を確保（R4:111 件支援）
- 障害者の芸術文化活動の振興のため、障害者芸術作品を常設展示する「兵庫県障害者アートギャラリー」を運営（原田の森ギャラリー内）（R4:4 団体開催）
- パラスポーツの普及拡大のため、学校や企業などへの出前講座（R4:16 回開催）や、車いすテニスなどの各種体験会「パラスポーツ王国 HYOGO&KOBЕ “夢プロジェクト 2022”」を開催（R4.11.3、延べ 3,510 人参加）
- 地域を e スポーツで盛り上げる実証実験として、「HYOGO e スポーツフェスタ in 城崎温泉」を開催（R4.10.23、延べ 541 人来場）



HYOGO e スポーツフェスタ



ひょうごプレミアム芸術デー

3 誰も取り残されない社会

⑦ みんなが生きやすい地域

年齢、性別、障害の有無、国籍などに関わりなく一人ひとりの個性が大切にされる社会

【社会的孤立、デジタルデバイド、ユニバーサルツーリズム】

- 「兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口」を開設(R4.6)し、ヤングケアラーの早期発見・悩み相談・福祉サービスとの連携等の支援体制を整備(R4:相談件数 258 件)
- 医療的ケア児やその家族等を支援するため、「兵庫県医療的ケア児支援センター」によるワンストップ相談や家族交流会等を実施(R4:延べ相談件数 583 件、家族交流会への参加 6 件)
- デジタルデバイド解消のため、障害者からのパソコンやスマホ等の相談対応窓口を開設するとともに、各地域で IT スキル入門講座を開催(R4:IT スキル入門講座 59 回実施)
- インターネット上の誹謗中傷等や LGBT 等性的少数者に関する人権相談窓口を開設(それぞれ R4.4、R4.9 開設)
- 年齢や障害の有無等に関わらず、様々な人が気兼ねなく旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムの推進のため、全国初となるユニバーサルツーリズム推進条例を制定(R5.4.1 施行)するとともに、人材育成等による受入体制の強化や、モニターツアー等による情報発信、セミナー等による機運醸成を展開(R4:コンシェルジュ認定数 17 名)



ヤングケアラー相談窓口



「ひょうご UT 相談コンシェルジュ育成プログラム」講座

⑧ 安心して子育てできる社会

地域に見守られながら安心して子育てができ多様な家族の形を受け入れる社会

【出産・子育て、いじめ・不登校、経済的不安】

- 育児負担の大きい多胎育児家庭の支援のため、自転車やベビーカーなどの購入・レンタル費用の支援を開始(R4:支援数 279 件)
- 「課題を抱える妊産婦支援プロジェクト」を創設し、ふるさとひょうご寄附金(R4.9 募集開始)等を活用した出産費用や資格取得、頼れる居場所づくり等への支援を展開
- 子育て支援を受ける機会が少ない在宅育児世帯の積極的支援のため、LINE チャットや電話による子育て相談、専門家の Web 相談・訪問相談を実施(R4:相談件数 480 件)
- いじめや不登校など複雑化する学校課題に対し、教育事務所長のリーダーシップのもと、効果的・機動的に市町教育委員会や市町立学校へ支援を行えるよう、学校支援専門員(教員 OB・警察 OB)、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等で構成する「学校問題サポートチーム」を設置(R4:相談件数 15,513 件)
- 「ひょうご保育料軽減事業」により、保育所・認定こども園等に通う 0~2 歳児の子どもの保育料を支援(R4:7,119 人へ補助)
- 行政・福祉関係機関・民間企業・地域団体が連携した「フードサポートネット」の設置(R5.2)や、食品管理体制の充実等に関する市区町社協への支援(R4:25 件補助)など、生活困窮者等に対するフードサポート体制を充実強化



課題を抱える妊産婦支援プロジェクトを実施する「小さいのちのドア」



ひょうご子育て相談

⑨ 安心して長生きできる社会

充実した医療・福祉サービスを受けられ何歳まで生きても安心な社会

【充実した医療、健康寿命の延伸、生活習慣の改善、介護サービス】

- ワクチン接種、検査・医療体制の整備、自宅療養者に対するフォローアップ体制の強化など、県民の生命と健康を守るコロナ対策を総合的に展開
- 播磨姫路圏域において、中核的な総合病院として高度専門・急性期医療を担う「県立はりま姫路総合医療センター」を開院(R4.5)
- 市町における認知症予防教室の開催支援を実施(R4:5 市町へ補助)
- 全身の健康にもつながる歯及び口腔の健康づくりをより一層推進していくため、「歯及び口腔の健康づくり推進条例」を制定(R4.4 施行)
- 要介護者の自宅での生活を支援するため、退院直後の在宅生活への移行や看取り期の支援、医療行為等の多様なサービスを 24 時間 365 日提供する看護小規模多機能型居宅介護サービス事業所の整備などを促進(R5.3 末時点 54 事業所)



知事のワクチン接種会場視察



はりま姫路総合医療センター(開病記念式典)

4 自立した経済が息づく社会

⑩ 循環する地域経済

地域の課題に応える仕事は次々と生み出され
地域の中で価値が循環する社会

【中小企業・地場産業・ものづくり産業、コミュニティビジネス】

- コロナ禍等による経済状況悪化等のリスクに備え、コロナ禍前の融資枠の1.5倍となる5,000億円を融資枠として確保し、中小企業の資金繰りを支援（R4:融資実績:8,797件、1,285億円）
- 地域の金融機関による事業者への伴走支援（経営改善計画の作成等）に対する補助事業を創設。金融機関と協調して中小企業の経営力強化を促進（R4:11,991事業者を支援）
- SDGsの視点から地場産業のブランド価値を高め、地場産品の魅力向上を図るため、産地組合のSDGsへの取組を新たに支援（R4:13産地を支援）
- 県内4カ所の「スマートものづくりセンター」において、先端技術を活用した中小企業の技術開発、製品開発を支援（R4:技術相談・指導件数291件）
- 県内4カ所の生きがいしごとサポートセンターで、コミュニティ・ビジネスでの起業を促進する「コミュニティジョブ支援事業」を実施（R4:77団体が起業）



豊岡かぼん(漁網再生生地)を利用した靴



製造工程をIoTで見える化(スマートものづくりセンター)

⑪ 進化する御食国

多様な気候風土を活かして多彩な食を生み出し
地域に豊かな食が行き渡る社会

【地産地消、スマート農業、持続性の高い農林水産業、高品質の畜産物、県産木材の有効活用】

- 学校給食アドバイザーの派遣や学校給食ファームの育成による県産食材の安定供給体制の構築など、学校給食への県産食材の供給拡大を推進（R4:事業活用10市町）
- スマート農業技術の産地課題や企業情報などを集約・発信する専用サイトを開設（R4:11）し、スマート技術による課題解決や経営改善に向けたマッチングを実施（R4:4件）
- 県農林水産業の持続的発展のため、農林漁業者のSDGsへの取組を推進する「ひょうご農林水産ビジョン2030×SDGs推進プロジェクト」を始動。事業者や消費者等への発信（R4:セミナー2回、シンポジウム1回）や現場での実践拡大（R4:専門家派遣4者）を実施
- 但馬牛改良手法にゲノム情報解析を取り入れ、遺伝的多様性を確保しながら、付加価値の高い但馬牛の育成を推進（R4:1,629体のゲノム情報解析）
- 県産木材の活用のため、駅等の交通拠点施設に加え、多数の県民が利用する病院や商店街の共有スペース等の木質化を新たに支援（R4:幼稚園など3箇所）



スマート技術アシストスーツ実演会



ひょうご農林水産ビジョン2030×SDGs推進プロジェクトシンポジウム

⑫ 活動を支える確かな基盤

交流と安全の基盤が整い
自ら危機に備える文化も根付く強靱な社会

【ICTの活用、充実した交通基盤、防災・減災、犯罪や事故の減少】

- 社会課題をデジタル技術により解決するモデル市の取組を県・企業等が連携して支援するとともに、その取組成果を県下に広げる「スマートシティモデル事業」を令和4年に創設（姫路市、加古川市、三木市、三田市、加西市、養父市を公募によりモデル市に選定）し、取組を推進
- 県土の骨格を形成し、県全体の発展基盤となる基幹道路八連携軸を構成する基幹道路ネットワークの早期整備を推進（R4:全体延長916.5km中、開通済774.7km(84.5%)、整備中58.6km(6.4%)、未着手83.2km(9.1%)）
- 福良港海岸の湾口防波堤の整備など、地震・津波対策等の防災・減災対策を実施し、災害に強い県土づくりを推進
- 社会問題となった水上オートバイによる危険行為等への対策として、「遊泳者等から100m以上離れて航行する」等の自主ルールを設定（都道府県の海域すべてを対象とした独自ルールの設定は全国初）（R4.7）



東播磨道北工区部分開通式



東播磨道北工区開通状況

5 生命の持続を先導する社会

⑬ カーボンニュートラルな暮らし

自然との共生が日々の暮らしに浸透し
地域と世界の持続可能性が高まる社会

【脱炭素・水素社会、カーボンニュートラルポート、グリーンボンド】

- 2050年の水素社会の実現に向け、産学官が連携する「ひょうご水素社会推進会議」を設置(R4.10)し、水素の利活用方策などの具体的な検討を推進
- 水素社会の先進地を目指し、県内自治体・産業界・大学等がオール兵庫で取り組んでいくことを「ひょうご水素社会推進シンポジウム」(R5.1)で広く発信
- 燃料電池モビリティの普及促進を図るため、水素ステーション、パッケージ型水素供給設備、燃料電池バスの導入費用を支援(R4:各1件採択)
- ものづくり産業やエネルギー産業が集積する播磨臨海地域において、脱炭素化に向けた港湾機能の高度化等をめざし、「播磨臨海地域カーボンニュートラル形成計画」の策定に着手し、「形成計画骨子(素案)」を公表(R5.4)
- 環境改善効果をもたらすグリーンプロジェクトの推進を目的とした本県初のSDGs債(グリーンボンド)を発行(国内市場公募SDGs債で過去最多の218件の投資表明があり、R4.9に発行条件決定後、即日完売)



ひょうご水素社会
推進シンポジウム



燃料電池バス

⑭ 分散して豊かに暮らす

自然の豊かさを享受する暮らしが各地で生まれ
大都市集中が緩和した社会

【多自然地域の活性化、県民主役の地域づくり、地域の担い手確保、空家の再生】

- 多自然地域における地域の活性化やにぎわいの創出に向けた地域の主体的な取組を総合的に支援する「地域づくり総合支援事業」を実施(農業をテーマとした関係人口の拡大、移住促進交流イベントの開催、特産品開発、地域づくり計画の策定などに取り組む地域8地区を支援)
- 地域住民の日常生活や観光・交流による地域活性化に欠くことのできない鉄路を維持するため、関係市町、事業者、有識者の意見を幅広く聴取する「JRローカル線維持・利用促進検討協議会」を設置(R4.6)し、官民連携で利用促進の方向性をとりまとめ(R4:協議会3回実施)
- 地域の担い手確保や経済活性化に向けて、新たな働き方(マルチワーク)による安定的な雇用環境を創出する「特定地域づくり事業協同組合」の設立を支援(県内初となる香美町・淡路市の2組合をR4.4に認定)
- 「空家活用特区条例」(R4.4.1施行)に基づき、赤穂市坂越地区及び西脇市嶋地区の2地区を「特区」に指定(R5.3.31)し、空家をカフェや店舗等へ用途変更し活用する取組を進める等、移住・定住・交流の促進や地域の活性化を推進



JRローカル線維持・
利用促進検討協議会



香美町地域づくり事業
協同組合の認定証交付

⑮ 社会課題の解決に貢献する産業

兵庫発の社会課題を解決する産業で
暮らしの持続可能性を高め国内外を先導する社会

【暮らしの持続可能性を高める産業、社会課題の解決に貢献する産業】

- グローバルなSDGs課題解決に挑むスタートアップの事業構築・海外展開を、県・神戸市・UNOPS(国連サービス機関)連携で支援する「SDGsチャレンジ事業」を実施(R4:14社)
- 民間企業のアイデアやノウハウを活かし、デジタル技術などで社会課題の解決に取り組む、得られた成果の横展開を目指す「ひょうごTECHイノベーションプロジェクト」を開始(R4:鳥獣害被害×音と光の技術による忌避対策等6件のプロジェクトを展開)
- 次世代産業分野(航空・宇宙・環境・エネルギー、健康・医療等)への中小企業等の参入を促進するため、関係分野での新製品の開発を支援(R4:17件採択)
- ドローンの社会実装を加速させるため、先進県である兵庫県において、全国初となる「第1回ドローンサミット」を開催(併催イベント含め約13,000人が来場・視聴)
- 「ひょうごSDGs Hub」を軸に、企業・団体・学校等との連携によりSDGsを推進。「ひょうご公民連携プラットフォーム」の枠組みを活用し、経済団体等と連携して県政の重点テーマに挑むSDGs公民共創プロジェクトを本格展開(R5.4~)



ひょうごTECHイノベーション
プロジェクト最終報告会



SDGs 公民共創プロジェクト
キックオフミーティング